

平成30年度 島根県立邇摩高等学校 キャリア教育全体計画

伝統精神「勤労・創造・仁心」

教育目標 ・知性を深め創造性を高めよう ・情操を豊かにし正しい生活習慣を身につけよう
 ・心身を鍛え自信と根気を持とう ・勤労の喜びを味わい職業観を養おう



島根県立邇摩高等学校

地域の期待

- ・島根県への愛着と誇りを持ち、地域の活性化に貢献できる人材の育成
- ・さまざまな場面で地域交流を深めることのできる地域に開かれた学校

保護者の願い

- ・生徒一人一人の希望進路の実現
- ・健康で文武ともに充実した学校生活
- ・社会でたくましく生きていける力の育成
- ・社会で生かせる専門性の高い資格取得

目指す生徒像

- ①自らの課題と目標を設定し、自己実現に向けて主体的に取り組める生徒
- ②地域に愛着と誇りを持ち、地域に貢献しようという志を持つ生徒
- ③自他ともに尊重し、思いやりをもってより良い人間関係を築こうとする生徒

学校の特徴:総合学科

- ・社会の仕組みを理解し、社会に役立つ生き方を学ぶ
→ **職業観の育成**
- ・自主的な科目選択による学習
→ **生涯学習の基盤となる意欲や態度の育成**
- ・体験的、専門的な学習を通して人間関係を深めながら問題解決を図る
→ **現代社会の課題解決に努力し貢献する人材の育成**

生徒の実態

- ・純朴で与えられた物事には真面目に取り組む生徒が多い
- ・自らを高める意欲や自己肯定感の高揚が求められる
- ・規範意識や判断力の向上が求められる
- ・学習習慣の定着と基礎学力の強化が必要

キャリア教育の目標

- ・生徒一人一人の個性、能力、適性に合った社会的・職業的自立を支援する
- ・望ましい勤労観・職業観の育成に努め、適切な自己実現を支援する
- ・適切な人間関係を形成し、社会を形成する力を養う

身に付けさせたい力

- ・自らの課題の解決に向けて、主体的に最後まで粘り強く取り組む力
- ・社会に関心を持ち、社会の中での自己の役割について考える力
- ・相手や場面に応じたコミュニケーション能力
- ・感謝の気持ちを表現できる力

キャリア教育で育成したい能力(基礎的・凡用的能力)

- ①人間関係形成・社会形成能力・・・他者の個性を理解する力、他者に働きかける力、コミュニケーション力、チームワーク力、リーダーシップ 等
- ②自己理解・自己管理能力・・・自己の役割の理解、前向きに考える力、主体的な行動力、忍耐力、ストレスと上手に付き合う力 等
- ③課題対応能力・・・情報に対する理解や選択や処理能力、課題の発見や原因追究力、計画して実行する力、評価して改善する力 等
- ④キャリアプランニング能力・・・学ぶこと、働くことの意義の理解、多様性の理解、情報を選択、活用し主体的に将来設計ができる力 等